



**Special Olympics**  
Nippon  
Hyogo

スペシャルオリンピックス(SO)とは  
知的発達障害のある人たちに、日常的なスポーツ  
トレーニングと、その成果の発表の場である競技  
会を、年間を通じて提供し社会参加を応援する国  
際的なスポーツ組織です。

— 笑顔の数だけ愛がある —

すまいる

スペシャルオリンピックス日本・兵庫

2012年 10月 発行

すまいる 特別号

発行人:宮脇 テル子  
編集人:広報委員会

兵庫事務局  
〒659-0003  
兵庫県芦屋市奥池町33-5

いくつもの笑顔に出会いたい・・・それが私たちの願いです。



冬季ナショナルゲーム・福島〈特別号〉



2012年冬季ナショナルゲーム福島  
SON兵庫選手団 結団式 壮行会



〈2012年冬季ナショナルゲーム・福島 SON・兵庫 選手団〉

選手団長:三宮秀介/選手団副団長:日暮宏一

〈競技別出場選手〉(スノーシューイング)梅迫特史、木村真耶加、板倉宏二郎、横山恵、澤井滉志、北川潤/コーチ:横山資治、脇真由子、竹中正彦、松本富夫  
(アルペンスキー)真次知志、竹中広大、全祐志、中尾 暢、高木宏嗣、大川翔太、刀谷敦史、岡明宏、伊藤千伽良、佐伯亮典、嘉本雅大、渡辺智美/コーチ:鹿嶋将慈、加藤隆文  
浅田憲哉、武内玲、岸本千草

(フィギュアスケート)齊藤武瑠、室田知依、岸川芳幸、西森貴生、佐藤拓弥、原田和史、鯉沼和寛、室田花菜/コーチ:仁科俊和、樋口雄次、室田英子、仁野東一  
(スピードスケート)井尻大督、渡邊陸、田村聡一朗/コーチ:田中一行

## 2012年 第5回スペシャルオリンピックス日本

# 冬季ナショナルゲーム・福島

2013年に韓国江原道・平昌（ピョンチャン）で開催される「2013年第10回スペシャルオリンピックス冬季世界大会」の日本選手団選考も兼ねた冬季ナショナルゲームが、2012年2月10日から12日までの3日間、福島県で開催されました。SON日本・兵庫の選手団からは5名の選手が世界大会出場選手に選考されました。今回の「すまいる」では、福島大会にSON・兵庫から参加したアスリートを紹介します。

※世界大会出場選手に選考された選手：板倉宏二郎、木村真耶加、佐藤拓弥、室田花菜、渡邊陸



福島県への励ましの横断幕を掲げ、入場行進する兵庫県選手団。兵庫選手団が横断幕に寄せ書きをしました。

### SON兵庫 選手団長 三宮 秀介

今回の福島大会では、参加アスリートに病気や怪我もなく、棄権や失格もなく、全員が無事に競技を終えることができました。これが一番の成果だと思います。これも偏にコーチやファミリーの皆様のお陰です。

また日比副会長をはじめ大会派遣委員会の皆様にも大変お世話になりました。特に「ハンドブック」は役に立ちました。ありがとうございました。



### 福島大会体験プログラム ～スノーシューイングに参加をして～

本大会では、スノーシューイングの「体験プログラム」が実施されました。「体験プログラム」では本大会に参加していない各地区のアスリートや、SOのプログラムに参加していない知的障害のある方を対象に、スノーシューイングを体験してもらいました。アスリートやコーチ、ボランティアの人々との交流を通じて、スポーツの楽しさやSOを知ってもらう機会としています。



#### 濱本 優太さん（宝塚プログラム）

2月10日（金）から12日（日）までスペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム福島のスノーシュー体験プログラムに参加しました。かんじきは、最初重いと思いましたが、軽くて歩きやすかったです。

ボランティアさんが解りやすく説明をしてくださいましたし、楽しく話ができ、嬉しかったです。またできたらしたいです。

## 室田 花菜さん



フィギュアスケート(金メダル)

去年の秋ごろからいっぱい練習してコーチや他の皆さんともコミュニケーションをとることができ2連覇達成できました。ありがとうございました。次のピョンチャン大会では、曲にあわせて振り付けて、しっかり練習したいと思います。応援よろしくお願ひします。

## 佐伯 亮典くん



アルペンスキー ジャイアントスラローム中級(銅メダル)

僕はアルペンスキーに参加しました。コーチやアスリート、福島のボランティアさんとたくさん練習しました。おかげで本番はドキドキせずうまくすべることができました。大好きな新幹線に乗って旅館に泊まって、最高に楽しかったです。ありがとうございました。

## 竹中 広大くん



アルペンスキー スーパーグライド(金メダル)

福島で観光バスにのりました。楽しかったです。かとうさんありがとうございました。スキーがんばりました。ひぐれさんありがとうございました。

## 佐藤 拓弥くん



フィギュアスケート(金メダル)

福島大会でフィギュアスケートに出ました。ドキドキしました。いっぱい練習をしました。金メダルが取れて嬉しかった。ホテルで、みんなでダンスを踊りました。楽しかった。友達もいっぱいできました。これからもスケートがんばります！

## 田村 聡一朗くん



スピードスケート  
55mレース(金メダル)

僕は、スピードスケート55メートルで金メダルをもらいました！お母さんが喜んでくれてうれしかったです。頑張って練習してよかったです。

『懸命に競技する姿に感動！これからも可能性にチャレンジ！  
コーチ・ボランティアさんありがとうございました。』

(母：田村玲子)

## 北川 潤くん



スノーシューイング100m(銅メダル)

しんかんせんにのった。ゆきがたくさん。とてもさむかった。がんばりました。うれしかった。ありがとうございました。

## 真次 知志くん



### アルペンスキー ジャイアントスラローム上級(銅メダル)

僕は、アルペンスキー上級ジャイアントスラロームに参加しました。大会までに二回しか練習が出来なかったのが不安でした。鹿嶋コーチとコースの下見をして急カーブの曲がり方を教えてもらいました。鹿嶋コーチがビンディングを調節してくれ、板にワックスを塗ってくれました。僕は嬉しくて頑張ろうと思いました。スタートの時、風がビュンビュン吹いて体がカチカチでスピードに乗れなかったけど、転ばずに滑れました。借りていたお父さんのストックが見守ってくれたんだなと思いました。銅メダルを取りました。皆に応援してもらったおかげでメダルがとれて良かったです。応援してくれてありがとうございました。

## 嘉本 雅大くん



### アルペンスキー ジャイアントスラローム初級 (第8位)

僕は、SOのスキーの全国大会初出場で8位をとった事が嬉しかった。次の大会や合宿などやってみたいと思います。

## 横山 恵さん



### スノーシューイング 100m(銅メダル) 4×100mリレー(銅メダル)

沢山雪が降っていました。寒かったけどパワーを出して頑張りました。皆と一緒に福島に行けて良かったです。楽しかったです。

## 原田 和史くん



### フィギュアスケート(銀メダル)

和史はフィギュアスケートのアスリートとして参加させていただきました。仁科ヘッドコーチをはじめ役員、指導員、ファミリーの皆さまには大変お世話になりました。練習の時、太田先生から「バナナ～」と振りつけの練習の時の声を出して声援していただいたところ、和史もリンク上で「バナナ～」と大きな声を出して、バナナのポーズをとりましたので、一同大声で笑われました。

本番は少し緊張したのか演技のスタートが少し遅れたのでサザエさんのエンディングテーマソングが終わった少し後に演技を終えましたが、和史自身はそんなことにはお構いなしで大変満足した様子でした。

(母：原田幸子)

## 渡辺 智美さん



### アルペンスキー グライド(金メダル)

スペシャルオリンピックス日本、冬季ナショナルゲーム福島にさんかしました。新幹線にのって行きました。福島は雪がいっぱいでした。とても寒かったです。

私はグライドに出ました。うまくすべれました。れいちゃんのおかげです。みんなおうえんをしてくれました。金メダルをもらってうれしかったです。楽しかったです。もっともっと練習してまた出たいです。

### \* 編集後記 \*

遅くなりましたが、「冬季ナショナルゲーム福島(特別号)」を発行いたしました。これも、皆さまのご協力を得て、原稿、写真、資料等を提供していただいたおかげと、広報一同感謝しています。本来ならば、参加アスリート全員の方に、大会の思い出をいただこうと思いましたが、しかしながら、紙面上、やむなく掲載できなかったことを、お詫びいたします。